

やまがた農業女子ネットワーク
2019年11月13日 農業女子PJ推進会議



やまがた農業女子ネットワーク ～私達が目指すこと～

渡邊 初子（さくらんぼ農家）
農林水産省 農業女子プロジェクトメンバー
やまがた農業女子ネットワーク コアメンバー



やまがた農業女子ネットワーク

- **設立** 2019年2月15日
- **メンバー** 40名 ※2019年10月現在
- **事務局** 東北農政局（経営・事業支援部 経営支援課）
- **目的**
女性農業者の活躍の場を拡げることで
それぞれの経営向上と地域農業の活性化
を目指します。

やまがた農業女子ネットワーク 設立の経緯

農業女子PJメンバー4名で設立



上山市 長沼さん



米沢市 我妻さん



寒河江市 渡辺



天童市 結城さん

**女性農業者も日常の中に学ぶ場を。
交流し刺激し合えるネットワーク（繋がり）を！**

山形に作っぺ〜！！

やまがた農業女子ネットワーク設立





課題たくさん！あれもやりたい！これも学びたい！！

(ほんの一例です)

● 学びたい

経営全般・農業の基本（病害・土壌・農薬等…）
労務管理・販路・販路開拓・6次化・法人化・
食と農と健康・スマート農業・直接販売（マルシェ等）

● 情報交換したい

働き方改革（休日の取りかた・育児や家事との両立・
具体的な改善方法等）
雇用に関する情報交換・将来をどう考えているか？

● その他 悩み

絶対に落ちない日焼け止めやメイクはないのか？
若い人との繋がりが無い・情報不足・保守的な農業界
将来の農業はどうか？ 人手不足をどう解消するか？

第1回 勉強会

「銀行目線の決算書と申告書」～作って納めて終わりにしていませんか？～

2019年3月5日（山形市：村山総合支庁）



山形大学農学部 × 農業女子

連携にむけてのプレゼンテーション&学生とのワークショップ

2019年4月16日(山形市:村山総合支庁)



やまがた農業女子ネットワーク、山形大学農学部 それぞれの目標（夢）の実現に向けて

やまがた農業女子ネットワーク



女性農業者の活躍の場を拡げることで
それぞれの経営向上と
地域農業の活性化を目指します。

やまがた農業女子ネットワークは、女性農業者も日常の中に学ぶ場や交流できる場が欲しいという想いから誕生しました。県内の女性農業者が学び、情報交換し、刺激し合いながら、それぞれの農園の経営向上を目指します。

男女共に輝く農業を実践することで、地域農業の活性化を目指していきます。

若者と連携したいことは以下のとおりです。

- ①地域の農業の
現実を知ってほしい
- ②意見や考えを聞かせてほしい
- ③農業の活性化や地域農業の
活性化に向けて共に考えたい



山形大学農学部



農業を職業の選択肢として
考えるきっかけをつくり
農業による地域振興につなげていきます

山形大学農学部は、農業を志す女子学生の発掘、就農意欲の向上及び農業技術の習得を図り、女性農業者の育成を図るとともに、農業女子プロジェクトメンバーと連携するなどし、下記に取り組みます。

- ①農業女子プロジェクトメンバー等による学生への講義の実施
(勉強会や学生とのワークショップの開催)
- ②農業女子プロジェクトメンバー等の圃場における体験実習
(インターンシップや農作業体験、意見交換等)
- ③農業女子プロジェクトメンバー、
山形大学学生とコラボした取組
(マルシェへの参加、
作業着等の開発等)



イセキ農機セミナー in 東北(山形)

刈払機・トラクターの安全講習 & 草刈り機・刈払機・耕運機の実技講習
2019年8月6日(山形市:山形県農業総合研究センター)



マルシェ出店



令和元年8月28日(水)(於:宮城県仙台市)

山形ふれあいマーケットに出店

農業女子PJ参画企業のダイハツ工業
が取り組むLove Local活動

令和元年10月6日(日)(於:宮城県村田町)

グリーン・ツーリズム推進協議会による
宮城・山形交流市に出店



課題



この写真の作成者 不明な作成者は [CC BY-SA-NC](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/) のライセンスを許諾されています

- ・なかなか一か所に集まらない。
- ・作物、形態が違うため、興味があるものも違う。



県域を4つに分け
Farmers meet upを開催

ネットワーク運営の工夫

☆ 持続するために運営することは大変！

☆ 稼業、生活との両立



< **コアメンバー制の導入** >

できる人ができることをする

☆ 運営資金ゼロからの出発



- ・農業支援センターのプランナー派遣（ブランディング、デザイン等）
- ・グリーンツーリズムの助成金
- ・日本政策金融公庫の助成金
- ・山形県から会議室等の提供
- ・東北農政局に事務局を設置（郵送業務や新規メンバーの管理等）
- ・山形県主催のイベントと共催

今後の予定

- Farmers meet up × 山形大学の勉強会
- 子どもを交えての交流会
- GAP勉強会バスツアー 等

まだまだ始まったばかりの私達ですが、お互いに情報・活動を共有しながら、目標に向けて、自分たちの未来、地域の未来、農業の未来が明るいものになるよう切磋琢磨していきたいと思えます！





ご清聴ありがとうございました！